

大学分科会評価機関の認証に関する審査委員会における
評価機関の認証に関する主な意見（日本助産評価機構）

- 助産分野の専門職大学院評価における評価活動が適確かつ円滑に継続的に実施されるよう、収入の確保、財政基盤の確立に一層努めるとともに、評価体制の充実に一層努めることが期待される。
- 専門職大学院の状況を適確に評価するため、評価基準、評価方法、評価体制について、関係する職能団体との一層の連携・協力を図ることが期待される。

【評価の対象】

高度な助産専門職業人の養成を目的とした助産専門職大学院。

高度な助産専門職業人とは、助産に関する深い学識および卓越した能力を有する者である。助産専門職大学院は、助産技術の実践、教授・学習理論を踏まえた教育指導、および、他職種との協働を含む管理的な能力やリーダーシップを身につけた助産実践者の教育を行う。さらに、時代の変化に応じて、女性と家族の健康ならびに幸福に資するために助産実践を向上させ、助産教育の変革を推進できる自己開発能力を有する人材の育成を目的とする。

助産専門職大学院修了者に授与される学位は「助産修士（専門職）」である。